

しば子先生の ミニミニ芝生教室

第40回 根の吸収



先生：さあ、養分が不足したり、バランスを崩した時に失うものは良く分かったかしら？

生徒：はい、食事を正しく与えずに栄養失調にして、病気がちだから薬漬けなんて本当にひどい話です・・

先生：そうね・・養分の管理をきちんとしなければ必ず無理が出て来るわね・・

生徒：土壌中で起こっている

ことは目に見えないので
看過してしまいますね・・

先生：科学的知識がなければ読み誤ってしまうわ。植物の体を作るために必要な元素、N、P、K・・は土壌中では+カーのイオンの形で吸収されるのね・・だから有機肥料を与えるが無機肥料を与えるが、養分として人が与えるものはすべて土壌中の微生物によって分解され、化学的構造を変えられて、各養分元素の『イオン』になって初めて根から吸収されるのよ・・

生徒：頭でわかっていても目に見えない化学の世界はピンと来ないですわ・・

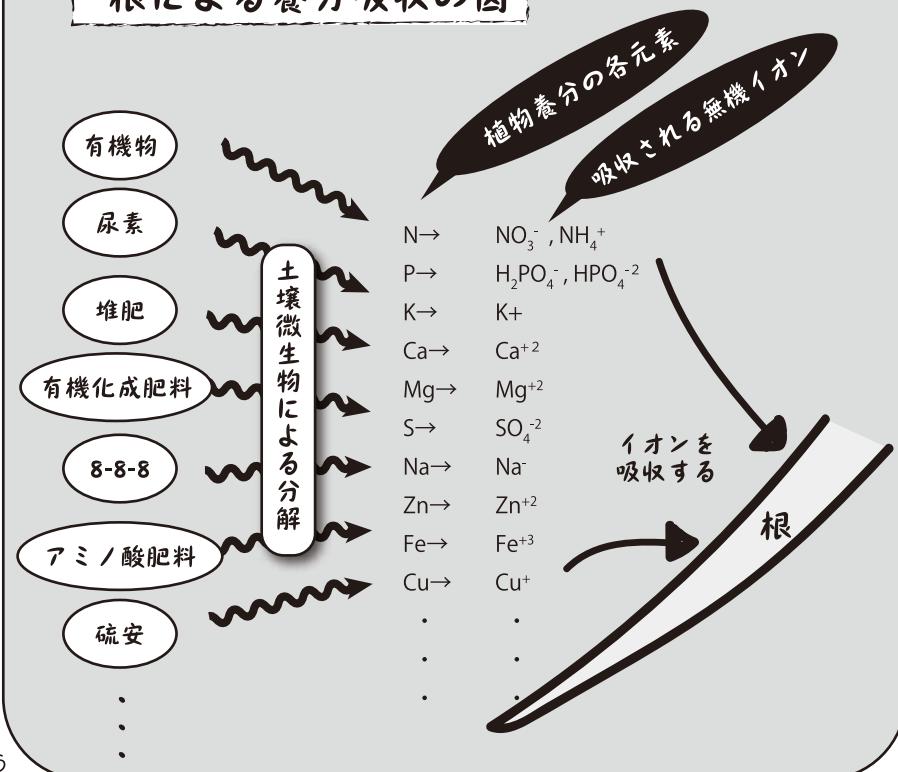
先生：だから頑張って勉強してちょうだい・・・大事なのは有機であろう

が無機で

あろうが、『その肥料としての物質がどのような分子構造で、どれだけの量の植物に必要な元素が入っているのか』これが最も大事なことね・・もちろん中身がわかりませんなんていうのはお話にならないわ・・その分子構造によって、土壌中で微生物に分解されてイオンになる時間や必要な土壌条件がわかるわ・・そして必要な養分、NPKCaMg・・・などの元素

が何%入っているのか・・それをもとに計算して肥培管理を行ななければいけないわ・・有機物はもともと動植物の体や排せつ物からできているので、通常 90%近くが C (炭素)

根による養分吸収の図



と H (水素) だわね・・この C と H は肥料成分としては不要、しかも有機は分子構造が複雑なので、土壌微生物による分解の時間がとても長く通常 1~3 年かかると言われているわ・・逆に水に溶けやすい尿素などはすぐに微生物に分解されてしまうけど、それを遅くするために緩効性の技術が利用されているのね・・貴重な予算を無駄に使わないためには、成分やその量、中身がはっきりとわかるもので、もっとも費用対効果のある肥料を選ばなければいけないわ・・

しば子先生への質問や励ましのメールはこちらへ..
shibako@hugh-enterprise.co.jp